



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151 (代表)

担当者の所属・氏名 内科専攻医 斉藤 優奈

(代理) 膠原病内科 柳岡 治先

【研究責任者】

聖路加国際病院 内科専攻医 斉藤 優奈

リツキサンを含む化学療法を受けられた方を対象とした

副作用に関する研究

1.研究の対象

2014年1月～2024年1月までに当院膠原病内科、血液内科にてリツキシマブ（リツキサン）を含む化学療法を受けられた方

2.研究の目的・方法

現在リツキシマブ（リツキサン）においては、初回投与時に「インフュージョンリアクション」という、投与後すぐに起こるアレルギー反応（発熱、悪心、頭痛、掻痒感など）が副作用として多く報告されています。今回リツキシマブ（リツキサン）投与に伴いインフュージョンリアクションが起きた例を調査、解析し、起こしやすい原因について調査することで、より安全に治療を行う体制を整えることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年3月25日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、現病、インフュージョンリアクションの発生状況、カルテ番号、採血検査結果 等